

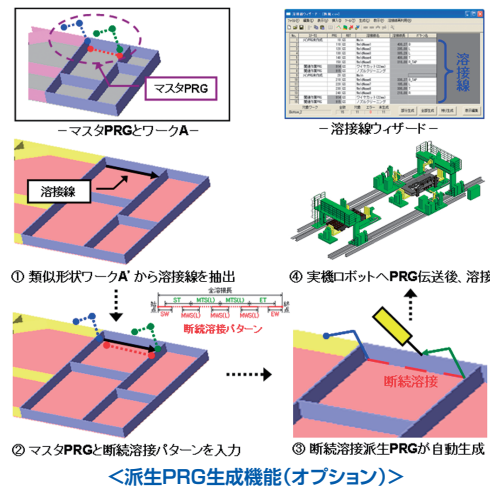
オフライン教示システム

ARCMAN™ Off-line Teaching System

当社の中厚板溶接ティーチングの豊富な経験に基づき、使いやすく仕上げました。

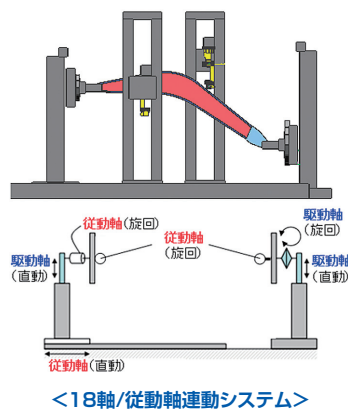
3次元CADデータと連携した派生PRG生成機能によるティーチング作業の短縮

- 派生PRG生成 (Derived Program Generator)**
フレームやパネルといった直線且つ多くの溶接線を有するワークにおいて、基本となるPRG(以下、マスタPRG)を作成しておき、それらの類似形状ワークの3Dデータから抽出した溶接線を入力するだけで、そのマスタPRGを基本とした派生PRGが自動生成。
- 断続溶接機能 (Intermittent Welding)**
溶接線の断続溶接パターンを選び、そのパラメータ(断続溶接長、断続間隔など)を入力するだけで、断続溶接の派生PRGの自動生成が可能。
- 溶接線ウィザード (Weld Line Wizard)**
対象ワークの全溶接線を一括管理且つ編集が可能な表形式ツール。対象ワークの全PRGをまとめて自動生成ができ、さらに、溶接線を並び替えるだけで、PRGの溶接順序が簡単に変更可能。



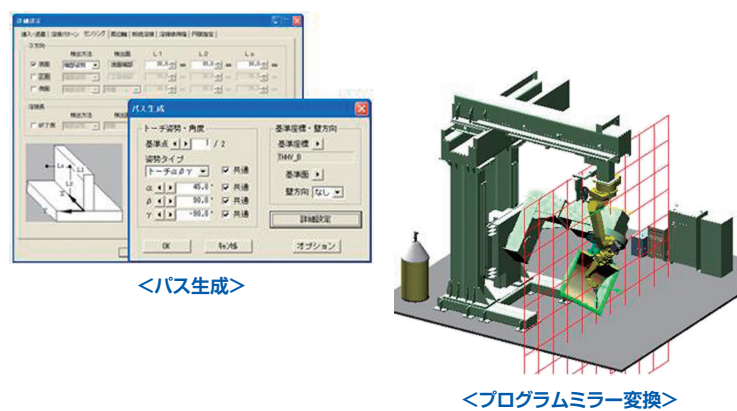
精度の高いオフラインティーチングが可能

- 18軸/従動軸連動システム (18-Axis & Driven-Axis System)**
18軸のシステムや駆動軸の動きにより、その動き(位置)が決まる従動軸を有するシステムに対応。これにより、様々な機構のシステムを実現できる上、そのティーチングも可能。
- マルチロボットシミュレーション (Multi Robots Simulation)**
実際のロボットソフトを実装。高精度のシミュレーションが可能。最大4台までのロボットの同時シミュレーションが可能。ロボット間のインターロックにも対応。
- 干渉チェック・ニアミスチェック (Collision and Near Miss Check Function)**
教示中、再生中に自動的に干渉チェックを実施。再生中のエラーは、自動的にロギングされ、後でまとめた修正が可能。



使いやすい編集ツールでティーチングの作業能率をアップ

- パス生成 (Auto Programming)**
溶接線を選択後、トーチ角度や周辺装置の位置などを入力設定し、PRGを自動ティーチングで作成。
- プログラム編集ツール (Various Editing Functions of Teaching Program)**
シフト、ミラーシフト、ツールシフト、周辺軸シフトなどティーチングデータを編集するツールを用意。
- データ伝送 (LAN, シリアル) (Data Communication Support)**
従来のプログラムやデータバンクの送受信に加えて、ロボットのエラーや再生履歴の受信も可能(オプション)。



GUI操作の最適化を志向

- マルチウィンドウ (Multi Windows)**
作業に応じて操作ウィンドウのレイアウトを自由自在に配置可能。
- データバンク編集 (Welding Conditions Editing Function)**
表計算ソフトのような操作で使いやすく、データバンクを印刷し、溶接条件の管理が容易。
- 多言語版 (英語・中国語) (English and Chinese Version Support)**
- ドラッグ&ドロップ対応 (Drag & Drop)**
ファイルのドラッグ&ドロップでレイアウトやモデルを読み込めるようになり、ティーチングするシステムに瞬時にアクセス可能。
- グラフィック表示 (The Graphic View)**
光源数やエッジ強調機能により、3D次元モデルがより見やすい。

